

2024年度 京都大学大学院薬学研究科 修士課程外国人留学生特別選考募集要項

本研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条にいう博士課程の前期2年の課程である。

※ 今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により試験実施日や実施方法等を変更する可能性があります。その場合は薬学研究科ホームページへ掲載しますので、当該情報に注意してください。

※ 本学生募集要項に関して、追加事項等がある場合、薬学研究科ホームページにて随時周知しますので、出願前によく確認してください。

アドミッション・ポリシー

薬学研究科は、諸学問領域の統合と演繹を通じて世界に例を見ない創造的な薬学の“創”と“療”の拠点を構築し、先端的創薬科学・医療薬学研究を遂行して人類の健康の進展と社会の発展に大きく貢献することを目標としています。本研究科では、生命倫理を基盤に独創的な創薬研究を遂行しうる優れた資質と能力を有し、将来、リーダーとして国際的に活躍することのできる薬学研究者の育成を目指しています。そのためには、強い責任感、使命感と高い倫理性、高度な専門知識と技能、専門領域において創造性の高い研究を行う思考力、判断力および実行力、科学・技術的な課題について解決方法を構想できる力、幅広い視野と教養による円滑なコミュニケーション力が必要です。このような目標のもと、薬学研究科は、以下のような学生を求めています。

1. 創薬化学、生命薬科学、医療薬科学に関する専門知識を持っている人
2. 国内外の薬学関連分野の研究者と議論してコミュニケーションできる理解力、思考力、表現力を持っている人
3. 既存概念にとらわれず新しい学問・研究に対して、主体的に考え、情報収集し問題解決することに意欲を持つ人
4. 薬科学の研究を通じて、問題解決に貢献し、社会の発展に寄与するという責任感、使命感、倫理観のある人

上記のポリシーを実現するため、入学者選抜においては、以下のような評価方法を用いています。各評価方法の比重等詳細については、募集要項に明記しています。

1. 専門知識を評価するための筆記試験
2. 英語能力の評価
3. 口頭試問

また、留学生を積極的に受け入れるため、外国人留学生特別選考を実施しています。この選考については上記の評価方法に加えて、日本語の試験も課しています。

【一貫制博士課程への併願について】

本選考の出願者は、別途実施される一貫制博士課程第2次試験への出願資格を有します。併願を希望する場合は、別途一貫制博士課程第2次試験へも出願のうえ、本選考の試験に加え、一貫制博士課程第2次試験の口頭試問を受験してください。なお、一貫制博士課程は4月入学のみ受け付けています。

1. 募集人員及び専攻（分野）

募集人員 若干名（薬科学専攻）

分野	分野主任	
薬品合成化学	教授	高須 清誠
薬品分子化学	教授	竹本 佳司（※2）
薬品機能解析学	教授	松崎 勝巳（※1）
構造生物薬学	教授	加藤 博章（※2）
生体分子計測学	教授	石濱 泰
精密有機合成化学 *	教授	大宮 寛久
システム微生物学	特定准教授	ROBERT, Martin
生体分子認識学	教授	竹島 浩（※2）
ウイルス制御学 ★	教授	橋口 隆生
がん・幹細胞シグナル学 ★	教授	伊藤 貴浩
多細胞システム学 ●	教授	井垣 達吏
神経再編成機構	特定准教授	CAMPBELL, Douglas Simon
代謝ゲノム薬学 ●	教授	木村 郁夫
生体機能化学 *	教授	二木 史朗（※1）
薬品動態制御学	教授	山下 富義
臨床薬学教育	准教授	津田 真弘
病態機能分析学	教授	小野 正博
病態情報薬学	教授	樋口 ゆり子
生体機能解析学	准教授	白川 久志
医療薬剤学☆	教授	寺田 智祐
病因免疫学★	教授	伊藤 能永
薬理ゲノミクス・ゲノム創薬科学	准教授	平澤 明
システムバイオロジー	教授	土居 雅夫
システムケモセラピー（制御分子学）	教授	掛谷 秀昭
バイオインフォマティクス *	教授	緒方 博之
生命知識工学 *	教授	馬見塚 拓
ケミカルバイオロジー *	教授	上杉 志成
バイオ医薬品化学	教授	大野 浩章
創薬プロテオミクス	教授	石濱 泰

2024年度募集しない分野：生体情報制御学、創薬有機化学、ナノバイオ医薬創成科学

協力講座：*化学研究所 ☆医学部附属病院 ★医生物学研究所 ●生命科学研究科

（※1）：2025年3月退職予定、（※2）：2026年3月退職予定

2. 出 願 資 格

在留資格が「留学」である者又は入学時に「留学」の在留資格を取得できる見込みの者で、次の各号のいずれかに該当する者又は2024年3月末をもって該当する者

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (2) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者
注1 出願者は、京都大学薬学部または薬学研究科協力講座において6ヶ月以上にわたって研究生として在籍した者に限る。ただし、本研究科が特に学業優秀と認めた者にあつては、この限りではない。出願においてはあらかじめ受験を希望する分野主任の了解を得ていることを条件とする。
注2 京都大学薬学部または薬学研究科協力講座の研究生として在籍期間が6ヶ月に満たない者は、出願に先立ち出願資格の審査を行うので、必要書類を本研究科教務掛に照会し、2023年12月1日（金）までに、本研究科教務掛へ必要書類を提出すること。
注3 出願資格（3）により出願を希望する者は、出願に先立ち出願資格の審査を行うので、必要な書類を本研究科教務掛に照会し、2023年12月1日（金）までに、本研究科教務掛へ必要な書類を提出すること。
注4 日本の大学を卒業した者は本選考の対象としない。

3. 出 願 手 続 等

出願予定者は、出願に先立ち、志望する分野の教員に申し出ること。

出願手続は、出願期間内に「インターネット出願システムでの出願登録」、「入学検定料納入」、「必要書類の提出」をすることにより完了する。

インターネット出願システムのページには、以下のURLからアクセス可能。

<https://kjs.gakusei.kyoto-u.ac.jp/pharmmdforeign2024>

・インターネット出願登録・入学検定料納入期間：

2023年12月11日(月)～2024年1月11日(木)17時

・必要書類受理期間：2024年1月10日(水)～11日(木)17時

(1) 出願書類

角形2号の封筒（240mm×332mm）の表面に後述（2）の宛名を記載し、全ての出願書類を封入し郵送又は持参してください。また、下記書類はインターネット出願の際にデータでも提出してください。

(ア) 卒業証明書及び成績証明書	出身大学学部のもの。日本語・英語以外で記載されたものについては日本語または英語訳を付すこと。
(イ) 入学検定料	入学検定料 30,000円（国費留学生の合格者は後日返還） 支払い方法は、インターネット出願時に以下のいずれかを選択すること。 ※入学検定料の他に支払い手数料（650円）が必要。 ・コンビニエンスストア ・クレジットカード ・金融機関ATM ・ネットバンキング ※2011年3月に発生した東日本大震災、2016年4月に発生した熊本地震、2018年7月豪雨、2018年9月に発生した北海道胆振東部地震、2019年10月台風第19号、及び2020年7月豪雨による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。詳しくは12月1日（金）までに薬学研究科教務掛へ問い合わせてください。
(ウ) 住民票または在留カード裏表コピー	在留資格、在留期間、在留カード等の番号が記載されたもの。

(エ)TOEFL受験者成績書 TOEFL受験者成績書(Test Taker Score Report)の原本を提出すること。

出願期間までに原本の用意が間に合わない場合は、教務掛へ事前連絡のうえ、試験当日の持参も可とする。

詳細は「6. 英語の学力評価について」を参照のこと。

(2) 出願方法

(ア) インターネット出願登録と入学検定料納入後、出願者は前記出願書類（成績証明書、卒業証明書、住民票または在留カード裏表コピー、TOEFLスコア本紙）を「〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 京都大学 薬学研究科教務掛」あて提出又は郵送すること。

(イ) 郵送による場合は必ず書留郵便とし、封筒の表に「修士留学生入学願書」と朱書すること。

(ウ) 出願書類等受理後は、出願事項の変更は認めない。また、入学検定料の払いもどしはしない。

(3) 願書受理期間

2024年1月10日（水）～11日（木）午後5時まで。

ただし、1月10日以前の発信局消印のある書留郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。なお、受験票は願書受理期間後（1月18日頃）にインターネット出願システムよりダウンロード可能となる。

4. 障害等のある受験生に対する合理的配慮について

本研究科では、障害等があつて受験に配慮を必要とする入学志願者からの相談を受け付けます。受験上、配慮が必要な場合は協議いたしますので、2023年12月15日（金）までに、薬学研究科教務掛へ申し出てください。

5. 入学者選考方法及び試験科目・試験日程

(1) 入学者の選考は、出願書類の内容、筆記試験及び面接試験の結果を総合して行う。

(2) 試験科目

英語	TOEFL-iBTの成績により評価する。
筆記試験	専門科目 受験者が出願時に選択した志望分野に関連する専門領域から出題する。 日本語
面接試験	口頭により専門知識について試問する。

(3) 試験日程

年月日	試験時間	試験科目	試験会場
2024年	9:00～10:00	専門科目	薬学研究科講義室
2月7日(水)	10:15～11:00	日本語	
	13:10～	面接試験	

6. 英語の学力評価について

- ・ TOEFLの受験者成績書 (Test Taker Score Report) の成績により英語の学力を評価する。
- ・ 各自でTOEFL試験の申込手続きを行い受験すること。受験に必要な費用は各自で負担すること。
- ・ TOEFL-iBT (Internet-based Test)のみを有効とする。（今年度に限りHome Editionも可）TOEFLが実施する他の試験（団体試験であるTOEFL-ITPなど）は認められないので注意すること。
- ・ 2022年2月7日以降に受験したTOEFL試験の成績を有効とする。
- ・ 郵送の受験者成績書は原本に限り、コピーは受け付けない。また後日書類に不正が認められた場合には合格を取り消す。
- ・ 受験者成績書を提出できない場合は英語の得点が0点となるので注意すること。
- ・ 受験者成績書が送られてくるまで2ヶ月以上かかる場合があるので、出願者は余裕をもってTOEFL-iBT試験を受験しておくこと。
- ・ 受験者成績書は確認後、試験当日に返却する。

7. 合格者発表

2024年2月16日（金）午前10時頃インターネット出願システムの合格発表ページで通知する。（電話等による照会には応じない。）

8. 入学料及び授業料（国費留学生の合格者は後日返

還）入学料 282,000円

授業料 前期分 267,900円（年額 535,800円）

※ 入学料及び授業料は予定額なので、改定されることがある。

※ 入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用される。

※ 納付時期等については合格者への入学案内送付（2024年3月上旬頃）により通知する。

9. 個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学者の受入準備・入学手続き等、③奨学金制度の目的において、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱う。

10. 入学試験情報開示について

修士課程における入学試験の成績について、受験者本人からの請求があれば成績を開示する。受験した翌年の4月以降に教務掛窓口で申請を受け付け、開示期間は入学年度内とする。

2023年10月

京都大学大学院薬学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町

(075) 753-4514 (薬学研究科教務掛)

<http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/>